

子どもたちの健やかな成長を願って

1月25日、町カルチャーセンターで町青少年健全育成大会(山本孝二会長)とPTA連絡協議会研修会(槌田直仁会長)が同時開催されました。

大会では、平成6年度から19年間にわたり町子ども会の会長をつとめ、郡子ども育成会を立ち上げるなど、子ども会活動や青少年健全育成の振興のためにご尽力いただいた、井芹邦夫さん(6丁目)へ町青少年健全育成町民会議会長から感謝状が贈られました。

また、100年以上にわたり、上高野神社の境内、拝殿、神殿の清掃を毎週日曜に実施し、その清掃活動が地域の宝を守る伝統行事として続けられている上高野子ども会へ、県青少年育成県民会議表彰の伝達式が行われました。

月に1回は一家団らんの日を持ち、家庭づくりのきっかけにと、県では毎月第1日曜日を「家庭の日」と定めています。町でも毎年「家庭の日」推進メッセージ作品を募集し表彰を行っています。今年は117人の

～青少年健全育成大会表彰者～

【御船町青少年健全育成町民会議感謝状】 井芹 邦夫 さん(6丁目)

【熊本県青少年育成県民会議会長表彰】 上高野子ども会

【標語(小・中学校の部)】

最優秀	小坂小5年	谷山 太一 さん	「ありがとう とびかう家族は いい家族」
優 秀	滝尾小2年	清水 菜央 さん	「だいかぞく たくさんあつまる たんじょう日」
優 秀	七滝中央小3年	麻井 春陽 さん	「川」の字で いっしょにねよう あったかおふとん」
優 秀	御船中2年	益田胡桃美 さん	「ただいまと その一言に ほっとする」
奨 励	滝尾小2年	嶋村 朋知 さん	「なんでもね がんばるかぞく ぼくのじまん」
奨 励	七滝中央小6年	井澤 華 さん	「家族でね こたつかこんで わいわいと」
奨 励	高木小5年	福田 綺梨 さん	「朝起きて 家族の笑顔 いやされる」
奨 励	高木小6年	吉住 悠成 さん	「家族みんなで いっしょにおせわ 大きく育て赤牛たち」
奨 励	御船中1年	山内 優奈 さん	「食卓に 笑顔と絆 並んでる」

【絵画】

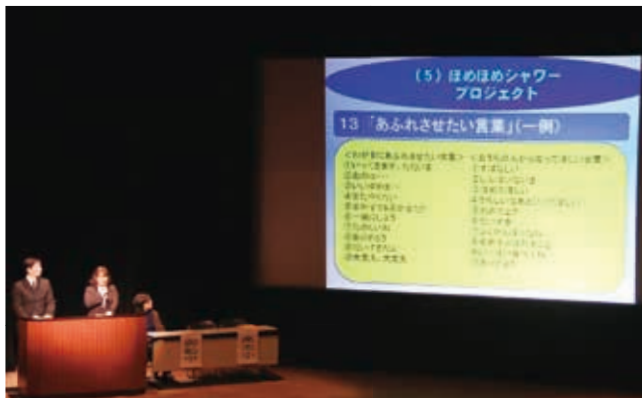
最優秀	小坂小5年	緒方 敦望 さん	「家族だもん、いつだって思ってるよ」
優 秀	御船小1年	鹿子木 希 さん	「かていでごはん」
奨 励	御船小1年	吉田 文菜 さん	「みんななかよし」
奨 励	御船小5年	高岡 璃奈 さん	「みんなでB B Q」

【作文】

最優秀	御船小5年	藤木 みゆ さん	「私の家族」
優 秀	滝尾小1年	礒道 優輝 さん	「おとうととるすばん」
奨 励	御船小5年	遠山 紀杏 さん	「助け合いながら生活をする家族」
奨 励	滝尾小1年	上田 晃大 さん	「しいたけをとった」
奨 励	七滝中央小4年	宮寄 仁礼 さん	「お父さん、お母さん、そして妹へ」

【作文(一般)】 奨 励 坂口 明子 さん 「家庭の日」

応募作品の中から、最優秀賞と優秀賞受賞者に表彰状が贈られました。続く研修会では、御船中学校PTAと高木小学校PTAの事例発表が行われたあと、昨年の県童話発表会で郡代表として出場した倉岡藍夏さん(小坂小6年)の童話発表が行われました。最後は、熊本大学の吉田道雄教授の講演「いきいき ワクワク親子でコミュニケーション～心のエクササイズのすすめ～」が行われました。



投票用紙の秘密ってなんだろう？

1月16日、滝尾小学校(河原邦博校長、90人)の6年生13人が社会科の学習として、選挙についての学習と実際に議会を傍聴しました。選挙管理委員会の職員から、選挙の仕組みや投票の方法などについての説明を受け、「投票用紙の秘密はなんだろう？」という職員からの質問に、用紙を光に透かして見たり、折り曲げてみたりして考えました。答えは「二つ折りにしても投票箱に投票するとすぐ開き、色つきの用紙で仕分けをしやすくしていること」などです。説明後は、模擬投票を体験したり、議会の本会議を傍聴しました。



地域で守り続ける乳子観音

西木倉に、井戸の水が乳のように甘いことから「乳井戸」と呼ばれている井戸があります。乳井戸は、母乳の出ない母親が観音に参拝し、朝夕に乳井戸の水を飲むと、すぐに乳が出てくるとの言い伝えから、地域の人たちからは「乳子さん」と呼ばれています。井戸の上には乳井戸観音堂があり、観音堂の周辺を毎月15日に掃除している人たちがいます。田中美紀子さん、増永壽子さん、有馬利子さんの3人です。掃除は戦後、乳井戸観音への感謝を込めて地域の人たちにより、代々続けられています。「偶然にも、3人とも掃除を始めてから孫が生まれ、ありがたいことに全員母乳で育っています。言い伝えのとおり乳子さんのおかげだと思います。母乳が足りなかったり、子どもができない時は、ぜひ乳子観音にお参りをしてほしいと思います」と話しました。



1) 毎月地域の人たちが集まる乳井戸観音
2・3) 観音堂の掃除を行う、左から
田中美紀子さん、増永壽子さん、
有馬利子さん
4) 現在は使用されていない乳井戸



「お茶うがい」でインフルエンザ予防

インフルエンザが流行する季節です。子どものころからお茶を飲んでもらい、虫歯とインフルエンザの予防に役立ててほしいと、上益城茶業青年会(橋本宇司会長)から、町内の小中学校にお茶3,660パックが贈られました。今年で5回目。昨年11月18日に教育委員会へ贈られたもので、町内の各学校でお茶うがいに使用されています。お茶には「カテキン」という成分が入っており、インフルエンザの予防に効果があるといわれています。御船小学校では毎日、給食の前にお茶うがいに取り組んでいます。

